

平成28年度 第1回 福井県道路メンテナンス会議

- 1) 福井県道路メンテナンス会議の活動状況 …… p 2
- 2) 平成27年度点検結果(速報) …… p 4
- 3) 平成28年度点検計画 …… p 10
- 4) 地方自治体への技術支援について …… p 13
- 5) 技術力向上の取り組みについて(研修計画) …… p 14
- 6) 県民の理解・協働への取り組みについて(広報計画) …… p 16

道路の老朽化対策の本格実施に関する提言 概要（再掲）

【1. 道路インフラを取り巻く現状】

(1) 道路インフラの現状

- 全橋梁約70万橋のうち約50万橋が市町村道
- 一部の構造物で老朽化による変状が顕在化
- 地方公共団体管理橋梁では、最近5年間で通行規制等が2倍以上に増加

(2) 老朽化対策の課題

- 直轄維持修繕予算は最近10年間で2割減少
- 町の約5割、村の約7割で橋梁保全業務に携わっている土木技術者が存在しない
- 地方公共団体では、遠望目視による点検も多く点検の質に課題

(3) 現状の総括(2つの根本的課題)

最低限のルール・基準が確立していない

メンテナンスサイクルを回す仕組みがない

【2. 国土交通省の取組みと目指すべき方向性】

(1) メンテナンス元年の取組み

本格的にメンテナンスサイクルを回すための取組みに着手

- 道路法改正【H25.6】
 - ・点検基準の法定化
 - ・国による修繕等代行制度創設
- インフラ長寿命化基本計画の策定【H25.11】
 - 『インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議』
 - ⇒インフラ長寿命化計画（行動計画）の策定へ

(2) 目指すべき方向性

- ①メンテナンスサイクルを確定 ②メンテナンスサイクルを回す仕組みを構築

産学官のリソース(予算・人材・技術)を全て投入し、総力をあげて本格的なメンテナンスサイクルを始動【道路メンテナンス総力戦】

【3. 具体的な取組み】

(1) メンテナンスサイクルを確定(道路管理者の義務の明確化)

各道路管理者の責任で以下のメンテナンスサイクルを実施

- [点検]**
- 橋梁(約70万橋)・トンネル(約1万本)等は、国が定める統一的な基準により、5年に1度、近接目視による全数監視を実施
 - 舗装、照明柱等は適切な更新年数を設定し点検・更新を実施

- [診断]**
- 統一的な尺度で健全度の判定区分を設定し、診断を実施

『道路インフラ健診』 (省令・告示：H26.3.31公布、同年7.1施行予定)

区分	状態	
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

- [措置]**
- 点検・診断の結果に基づき計画的に修繕を実施し、必要な修繕ができない場合は、通行規制・通行止め
 - 利用状況を踏まえ、橋梁等を集約化・撤去
 - 適切な措置を講じない地方公共団体には国が勧告・指示
 - 重大事故等の原因究明、再発防止策を検討する『道路インフラ安全委員会』を設置

- [記録]**
- 点検・診断・措置の結果をとりまとめ、評価・公表(見える化)

(2) メンテナンスサイクルを回す仕組みを構築

メンテナンスサイクルを持続的に回す以下の仕組みを構築

- [予算]**
- (高速) ○高速道路更新事業の財源確保(通常国会に法改正案提出)
 - (直轄) ○点検、修繕予算は最優先で確保
 - (地方) ○複数年にわたり集中的に実施する大規模修繕・更新に対して支援する補助制度

- [体制]**
- 都道府県ごとに『道路メンテナンス会議』を設置
 - メンテナンス業務の地域一括発注や複数年契約を実施
 - 社会的に影響の大きな路線の施設等について、国の職員等から構成される『道路メンテナンス技術集団』による『直轄診断』を実施
 - 重要性、緊急性の高い橋梁等は、必要に応じて、国や高速会社等が点検や修繕等を代行(跨道橋等)
 - 地方公共団体の職員・民間企業の社員も対象とした研修の充実

- [技術]**
- 点検業務・修繕工事の適正な積算基準を設定
 - 点検・診断の知識・技能・実務経験を有する技術者確保のための資格制度
 - 産学官によるメンテナンス技術の戦略的な技術開発を推進

- [国民の理解・協働]**
- 老朽化の現状や対策について、国民の理解と協働の取組みを推進

福井県道路メンテナンス会議の活動状況

○ 福井県内における道路施設等の維持管理・補修・更新等を効果的・効率的に行うため、交通上密接な関連を有する道路管理者が相互に連絡・調整を行い、道路施設の点検結果や修繕計画等を共有・協力することにより、円滑な道路管理を促進し、道路構造物等の予防保全・老朽化対策を図ることを目的として、福井県道路メンテナンス会議を平成26年5月26日に設立。

< 活動状況 >

- ・平成26年度 第1回会議 (平成26年 5月26日開催) : 会議設立、当面の検討項目、道路メンテナンス研修計画
- ・ 第2回会議 (10月 3日開催) : 跨線橋・跨道橋の点検、広報計画
- ・ 第3回会議 (12月25日開催) : 定期点検計画、地域一括発注検討、跨道施設連絡部会設置
- ・平成27年度 第1回会議 (平成27年 6月 4日開催) : 道路メンテナンス研修計画
- ・ 第2回会議 (8月26日開催) : 平成26年度点検結果
- ・ 第3回会議 (平成28年 1月29日開催) : 道路メンテナンス年報紹介
- ・平成28年度 第1回会議 (7月25日開催) : 平成27年度点検速報、技術支援紹介、研修計画、広報計画



平成27年度第3回会議 (福井県立図書館 H28.1.29)



平成26年度第10回道路メンテナンス研修(八丁小橋(若狭町)H27.3.6)

福井県内のH27点検速報(橋梁)

- 福井県内の橋梁の点検結果は、判定区分Ⅳ（緊急に措置を講ずべき状態）は該当がなく、判定区分Ⅲ（早期に措置を講ずべき状態）は138橋（約8%）、さらに、判定区分Ⅱ（予算の許す限り、長期的な修繕コスト低減の観点から措置を講ずることが望ましい状態）は798橋（約45%）

※点検実施数は速報値であり、精査によって実施数は変更する場合がある。

<平成27年度管理者別点検速報(橋梁)>

道路施設名	点検実施数	判定区分内訳			
		I	II	III	IV
国道交通省	76	37	37	2	0
高速道路会社	139	22	85	32	0
地方公共団体	1,569	789	676	104	0
合計	1,784	848	798	138	0

※ H28.6月末時点

福井県内のH27点検速報(トンネル)

- 福井県内のトンネルの点検結果は、判定区分Ⅳ（緊急に措置を講ずべき状態）は該当がなく、判定区分Ⅲ（早期に措置を講ずべき状態）は49箇所（約94%）、さらに、判定区分Ⅱ（予算の許す限り、長期的な修繕コスト低減の観点から措置を講ずることが望ましい状態）は2箇所（約4%）

※点検実施数は速報値であり、精査によって実施数は変更する場合がある。

<平成27年度管理者別点検速報(トンネル)>

道路施設名	点検実施数	判定区分内訳			
		I	II	III	IV
国道交通省	15	0	1	14	0
高速道路会社	0	0	0	0	0
地方公共団体	37	1	1	35	0
合計	52	1	2	49	0

※ H28.6月末時点

福井県内のH27点検速報(道路附属物等)

- 福井県内の道路附属物等の点検結果は、判定区分Ⅳ（緊急に措置を講ずべき状態）は該当がなく、判定区分Ⅲ（早期に措置を講ずべき状態）は12基（約16%）、さらに、判定区分Ⅱ（予算の許す限り、長期的な修繕コスト低減の観点から措置を講ずることが望ましい状態）は41基（約53%）

※点検実施数は速報値であり、精査によって実施数は変更する場合がある。

<平成27年度管理者別点検速報(道路附属物等)>

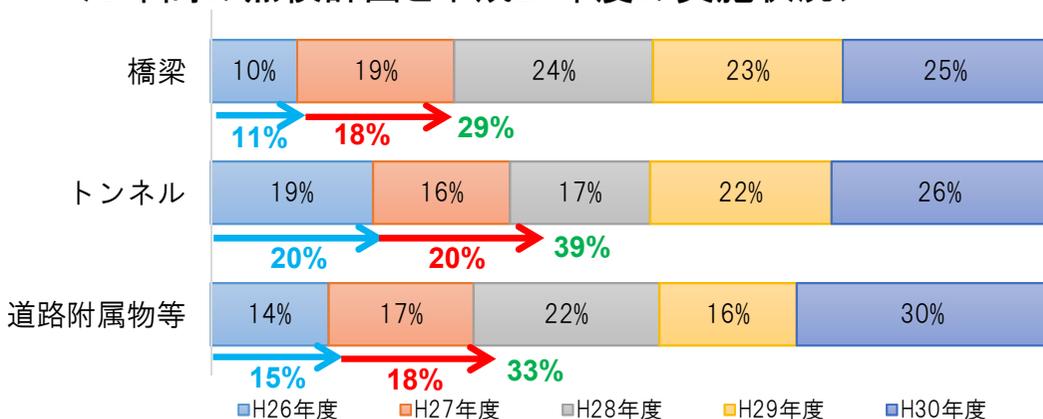
道路施設名	点検実施数	判定区分内訳			
		I	II	III	IV
国道交通省	20	8	11	1	0
高速道路会社	22	11	11	0	0
地方公共団体	35	5	19	11	0
合計	77	24	41	12	0

※ H28.6月末時点

福井県内の点検実施状況(全体)

- 平成26年7月の省令施行を踏まえ、道路管理者は、全ての橋梁、トンネル等について、5年に1回の近接目視による点検計画を策定。平成27年度の点検実施率は、橋梁約18%、トンネル約20%、道路附属物等約18%
- 橋梁については、国土交通省では、全体の約4割を点検しているが、道路管理者によって取組状況が異なる
- 第三者被害の予防並びに路線の重要性の観点から、最優先で点検を推進する橋梁を規定

<5年間の点検計画と平成27年度の実施状況>



道路施設	管理施設数	H27 計画点検数	H27 点検実施数	H27 点検実施率
橋梁	10,046	1,884	1,784	18%
トンネル	266	43	52	20%
道路附属物等	433	75	77	18%

※ H28.6月末時点

<橋梁の点検方針>

コンクリート片の落下等による第三者被害の予防並びに路線の重要性の観点から、以下については、最優先で点検を推進

- ・緊急輸送道路を跨ぐ跨道橋
- ・跨線橋
- ・緊急輸送道路を構成する橋梁

<橋梁点検状況(管理者別)>

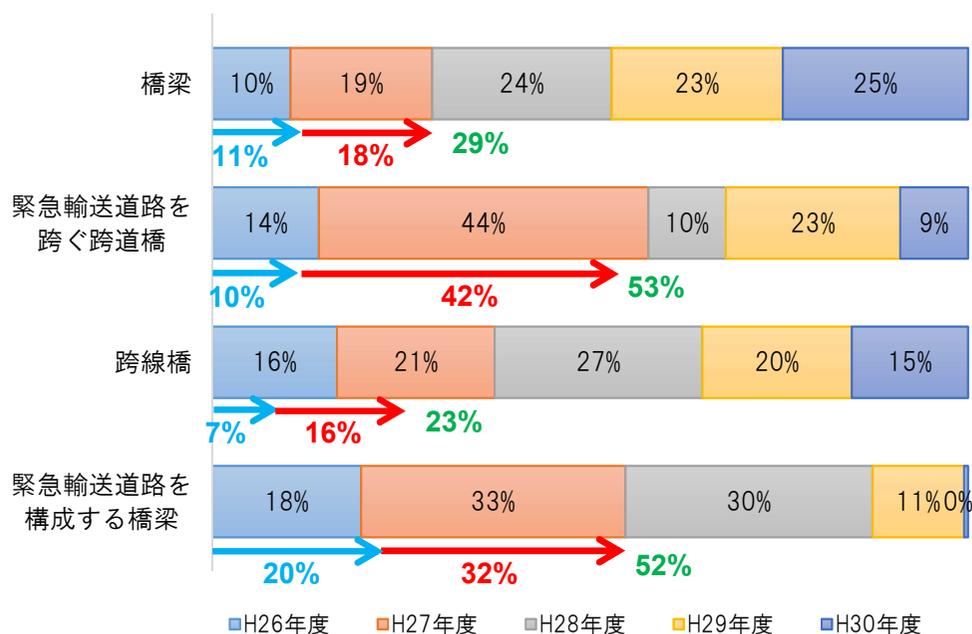
管理者	管理施設数	H27 計画点検数	H27 点検実施数	H27 点検実施率
国土交通省	368	71	76	21%
高速道路会社	379	143	139	37%
地方公共団体	9,299	1,670	1,569	17%
合計	10,046	1,848	1,784	18%

※ H28.6月末時点

福井県内の点検実施状況(最優先で点検すべき橋梁)

- 最優先で点検すべき橋梁の点検実施率は、緊急輸送道路を跨ぐ跨道橋約42%、跨線橋約16%、緊急輸送道路を構成する橋梁約32%であり、跨線橋の点検が遅れている状況
- 跨線橋の点検には、鉄道事業者との協議や調整に時間を要するなどの課題が存在するが、全ての鉄道事業者と今後の点検計画を確認しており、平成28年度は平成27年度の1.5倍以上を点検予定

<最優先で点検すべき橋梁の点検計画と平成27年度の実施状況>



	管理施設数	H27 計画点検数	H27 点検実施数	H27 点検実施率
橋梁	10,046	1,884	1,784	18%
緊急輸送道路を跨ぐ跨道橋	78	34	33	42%
跨線橋	91	19	15	16%
緊急輸送道路を構成する橋梁	1,437	468	459	32%

※ H28.6月末時点

福井県内のH28点検計画(全体)

＜各構造物の平成28年度の点検予定＞

道路施設	管理施設数	H26計画 点検数 (A)	H27計画 点検数 (B)	H28計画 点検数 (C)	H26点検 実施数 (D)	H27点検 実施数 (E)	H28点検 予定数 (A+B+C -D-E)
橋梁	10,046	1,038	1,884	<u>2,386</u>	1,142	1,784	<u>(2,382)</u>
トンネル	266	51	43	<u>44</u>	53	52	<u>(33)</u>
道路附属物等	433	61	75	<u>96</u>	67	77	<u>(89)</u>

- ・H26計画点検数(A)、H27計画点検数(B)、H28計画点検数(C)は、H26.12に策定した数値であり、今後の計画点検数は見直しすることがある
- ・H28点検実施数(E)は速報値であり、精査によって変更する場合がある

福井県内のH28点検計画(最優先で点検すべき橋梁)

＜最優先で点検すべき橋梁の平成28年度の点検予定＞

道路施設	管理施設数	H26計画 点検数 (A)	H27計画 点検数 (B)	H28計画 点検数 (C)	H26点検 実施数 (C)	H27点検 実施数 (E)	H28点検 予定数 (A+B+C -D-E)
緊急輸送道路を 跨ぐ跨道橋	78	11	34	<u>8</u>	8	33	<u>12</u>
跨線橋	91	15	19	<u>25</u>	6	15	<u>38</u>
緊急輸送道路を 構成する橋梁	1,437	263	468	<u>437</u>	282	459	<u>(427)</u>

- ・H26計画点検数(A)、H27計画点検数(B)、H28計画点検数(C)は、H26.12に策定した数値であり、今後の計画点検数は見直しすることがある
- ・H28点検実施数(E)は速報値であり、精査によって変更する場合がある
- ・跨線橋のH28点検予定数は、鉄道の安全・安定輸送の確保等によって変更する場合がある。

鉄道事業者との跨線橋点検に関する確認文書の締結状況

- 跨線橋については、鉄道事業者ごとに5年間の点検計画を含んだ確認文書を締結。
- 各道路管理者は、跨線橋点検にあたり、鉄道事業者と橋梁毎の個別協議を実施。
- 毎年の点検の進捗状況を確認し、5年に1回の定期点検を完了できるように、必要に応じて計画の見直し（確認書の変更）を行う。

鉄道事業者名	跨線橋を管理する 県内の道路管理者	確認書の締結状況	備考
西日本旅客鉄道(株) 金沢支社	国交省、中日本高速道路(株)、 西日本高速道路(株)、福井県、 福井市、小浜市、大野市、 あわら市、越前市、坂井市、 おおい町	平成27年4月27日締結	
日本貨物鉄道(株)	国交省、福井県	平成27年4月27日締結 平成28年3月9日変更※	※変更は県外施設
福井鉄道(株)	福井県、鯖江市	平成27年6月18日締結	
えちぜん鉄道(株)	国交省、中日本高速道(株)、 福井県、坂井市	平成27年6月18日締結	

福井県地域一括発注のH28年度対応(市町支援)

○地域一括発注に代替する市町支援として、
公社・県による技術支援を軸足とした市町支援を試行

<公社> 発注者支援強化

- ・点検、診断の支援
- ・記録、管理の支援
- ・補修設計、工事の支援

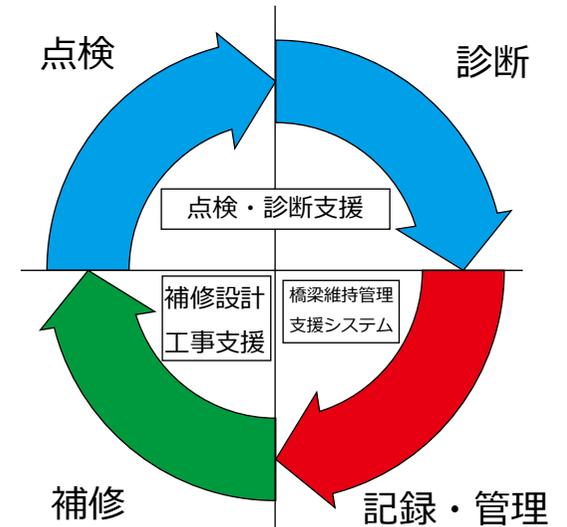
…橋梁点検・診断維持管理支援業務(H28新規)

<県> 市町支援強化

- ・市町が必要とする道路メンテナンス研修の実施
- ・県開催の点検結果判定会への市町参加可 等
- ・福井県道路メンテナンスアドバイザーボードの設置(H27.12月)

…≪点検・補修技術の向上≫

…≪外部有識者による専門的知見からのアドバイス≫



○入札(不調不落)状況の継続的な把握

○市町のニーズ把握(地域一括発注に対するものも含む)

○地域一括発注手法の検討継続

平成28年度 福井県道路メンテナンス研修

- 道路インフラの長寿命化対策を進めていく上で重要な点検技術の向上や補修技術の継承に向けて、「福井県道路メンテナンス会議」の取組みとして、平成26年度から「福井県道路メンテナンス研修」を開始した
- ・開催：平成26年度12回開催（445名参加）、平成27年度5回開催（274名参加）
- ・協力：福井大学、金沢大学SIP、金沢工業大学、福井県コンクリート診断士会、（一）日本橋梁建設協会、（一）プレストレスト・コンクリート建設業協会
- ・報道機関：福井新聞、県民福井、建設工業新聞、NHK、福井テレビなど



- 平成28年度 研修計画
- ・道路施設の点検や補修に特化した研修を実施
- ・外部講師(学識経験者や専門協会)を招いて専門的な研修を実施
- ・市町が必要とする研修を実施

平成28年度福井県道路メンテナンス研修計画

実施	第1回 平成28年4月26日・27日	第2回 平成28年7月20日・21日	第3回 平成28年8月24日	第4回 平成28年9月予定	第5回 平成28年10月予定
内容	・福井県橋梁点検マニュアル ・H27定期点検結果報告会	・現場研修会 (県・市町管理橋の実橋で点検研修)	・鋼橋の点検と補修 に関する研修	・トンネル補修工事 に関する研修	・北陸自動車道の 大規模更新事業に関する研修
講師	・道路保全課 ・建設技術公社	・国土交通省 ・福井県道路保全課 ・福井県建設技術公社	(一社)日本橋梁建設協会	・学識経験者 ・国土交通省	・NEXCO中日本金沢支社
備考	・福井市で開催(59名参加) ・敦賀市で開催(30名参加)	・越前町、小浜市で開催	・坂井市で開催	・国道8号のトンネル補修工事現場 で開催予定	・北陸道の日野川橋で実施される老 朽化したコンクリート床版の取替え工事

平成28年度 道路構造物管理実務者研修

近畿地方整備局では地方公共団体の職員の技術力育成のため、点検要領に基づく点検に必要な知識・技能等を取得するための研修を実施している。（近畿技術事務所で開催）

対 象：自治体職員及び直轄職員

予定人数：140名

H28時期：橋梁初級Ⅰ 1期：H28.7.19～7.22

2期：H28.9.27～9.30

3期：H28.10.25～10.28

橋梁初級Ⅱ H28.10.11～10.14

トンネル H28.10.2～10.5

試 験：H28年度からは橋梁初級Ⅰ研修で達成度確認試験を実施
（H26・27年度の終了者についても受験機会を設ける予定）



[福井県内の地方公共団体職員の参加人数]

研修名	道路管理者	H26	H27	H28
橋梁Ⅰ・Ⅱ	県	4	9	2
	市町	3	11	11
	計	7	20	13
トンネル	県	2	1	3
	市町	0	0	0
	計	2	1	3
合計		9	21	16

平成28年度 広報計画（パネル展）

○ 道路の老朽化対策について県民の理解・協働のため、県市町の庁舎ロビー等や道の駅において、パネル展を実施する。

< 平成28年度 道路の老朽化対策パネル 展示計画（1/2） >

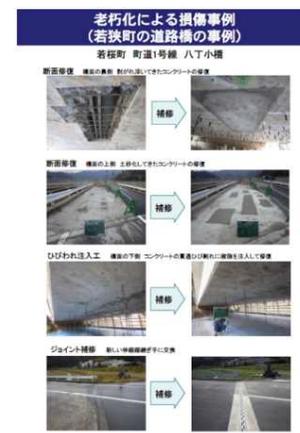
[嶺北地域]

展示期間	展示場所	
7/11～7/28	あわら市	IKOSSA 1階ホール
8/2～8/18	坂井市	市役所
8/23～9/8	永平寺町	町立図書館 1階ロビー
9/13～9/29	勝山市	市民館 中2階ホール
10/4～10/20	大野市	市役所 1階 市民ホール
10/25～11/10	池田町	役場ロビー・文化交流会館
11/15～12/1	南越前町	南条文化センター
12/6～12/22	越前市	中央図書館エントランス
1/10～1/26	越前町	生涯学習センター 1階ロビー
1/31～2/16	鯖江市	文化の館 2階ロビー
2/21～3/9	福井市	市役所 1階 市民ホール
3/13～3/24	福井県	県庁 1階ホール

・各施設のイベント等により、日時・場所等を変更する場合があります。

[嶺南地域]

展示期間	展示場所	
8/15～9/12	敦賀市	市役所 1階ロビー 道路河川課前
9/20～10/17	美浜町	民町プラザ 1階ロビー
10/24～11/21	若狭町	パレア若狭ギャラリー
11/28～12/22	小浜市	市役所 1階ロビー
1/10～2/6	おおい町	おおい町総合町民センター
2/13～3/24	高浜町	庁舎1階ロビー



道路の老朽化対策パネル例（一部） 内容は変更する場合があります。

平成28年度 広報計画（パネル展）

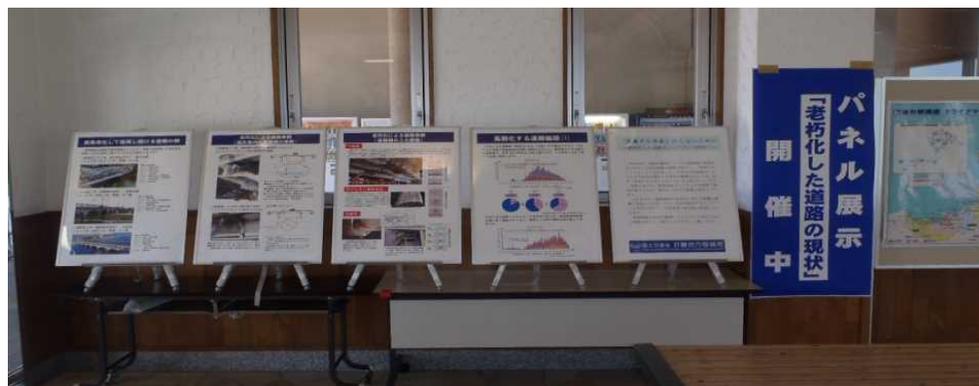
< 平成28年度 道路の老朽化対策パネル 展示計画（2/2） >

[道路情報提供施設(道の駅)]

展示期間	展示場所	
4/1～4/8	道の駅「河野」（南越前町）	—
4/28～5/27	道の駅「シーサイド高浜」（高浜町）	—
8/1～8/31	道の駅「禅の里」（永平寺町）	道の駅「うみんぴあ大飯」（おおい町）
9/1～9/30	道の駅「西山公園」（鯖江市）	道の駅「一乗谷あさくら水の駅」（福井市）
10/4～10/31	道の駅「越前」（越前町）	道の駅「パークイン丹生ヶ丘」（越前町）
11/1～11/30	道の駅「さかい」（坂井市）	道の駅「若狭熊川宿」（若狭町）
12/1～12/22	道の駅「みくに」（坂井市）	道の駅「シーサイド高浜」（高浜町）
1/10～1/31	道の駅「若狭おばま」（小浜市）	道の駅「九頭竜」（大野市）
2/1～2/28	道の駅「三方五湖」（若狭町）	道の駅「河野」（南越前町）
3/1～3/31	道の駅「名田庄」（おおい町）	—

・各施設のイベント等により、日時・場所等を変更する場合があります。

< 展示状況 >



道の駅「シーサイド高浜」展示状況(H28.4.28～5.27)

平成28年度 広報計画（学生向けの現地学習会）

将来の技術者として構造物の建設・維持・管理技術を学ぶ学生の皆さんへ橋やトンネルの点検・補修技術を直接現地で学習してもらうことを目的に現地学習会を開催予定。

日 時 : 平成28年10月中旬

講 師 : 福井県道路メンテナンス会議事務局
福井県コンクリート診断士会

開催場所 : 国・県管理道路の補修工事实施中の現場から抽出

対 象 : 福井県内で土木工学を専攻する大学生や高専生

内 容 : 構造物の劣化状況や補修工事の説明
コンクリートの打音検査等の体験